

企業ステートメント

クラレグループ行動規範

クラレグループ人権方針

トップステートメント

サステナビリティ長期ビジョン・サステナビリティ中期計画

サステナビリティ長期ビジョン

サステナビリティ推進体制

サステナビリティ中期計画 3Pモデル

GHG排出削減目標の新たな設定と重点施策

サステナビリティ中期計画 Planet

サステナビリティ中期計画 Product

サステナビリティ中期計画 People

クラレグループのマテリアリティ

Planet

Product

People

ガバナンス

GRIスタンダード対照表 (内容索引)

クラレレポート (統合報告書) / サステナビリティウェブサイト

ランドセルは海を越えて

イニシアティブ

サステナビリティ中期計画 Planet

サステナビリティ長期ビジョン



サステナビリティ推進体制



サステナビリティ中期計画 3Pモデル



GHG排出削減目標の新たな設定と重点施策



サステナビリティ中期計画 Planet



サステナビリティ中期計画 Product



サステナビリティ中期計画 People



- 環境負荷低減 / GHG排出削減(Scope 1、2)
- 環境負荷低減 / GHG排出削減(Scope 3)
- 環境負荷低減 / 省エネ・廃棄物・水資源・化学物質
- 気候変動への取り組み(TCFD)
- これまでの活動実績

気候変動への取り組み(TCFD)

クラレグループの気候変動対策への取り組みとして、[TCFD[※]提言に基づいた開示](#)に向けて、シナリオ分析を進めています。サステナビリティ委員会の傘下に設置しているTCFD推進プロジェクトチームを中心に各部署が連携し、複数の気候シナリオにおける財務影響とレジリエンスを示すため、環境省が発行している「TCFDを活用した経営戦略立案のススメ～気候関連リスク・機会を織り込むシナリオ分析実践ガイド～」を参考に、下図の通り段階的に開示情報を充実してきました。2023年までにクラレグループ全体の気候変動シナリオに基づく主要なリスクと機会のインパクト評価を完了し、開示しています。これらの開示が完了したことから、サステナビリティ委員会傘下にあったTCFD推進プロジェクトチームは解消しましたが、今後も環境変化に応じて適時に分析内容の見直しと拡充を進めていきます。

> [地球温暖化防止/TCFD提言への対応とインターナルカーボンプライシング](#)

※ 金融安定理事会 (FSB) により、気候関連の情報開示及び金融機関の対応をどのように行うかを検討するために設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース (Task Force on Climate-related Financial Disclosures)」。

STEP

2021年度

2022年度

2023年度

以降

1) TCFD推進体制の構築

推進チーム
の結成

2) リスク・機会の重要度評価

気候変動による
当社の定性的な
リスク・機会評価

3) シナリオ群の定義

複数の気候変動
シナリオにおける
当社に関わる
世界像の設定

4) 事業インパクトの評価

各気候変動シナリオ
における財務影響
の評価

5) 対応策の定義

事業インパクトが
大きなリスク
に対して対応策と
目標の設定

見直し
継続

適時に情報を開示、ステークホルダーとの対話による開示情報の充実化